



## 平成31年度 スタート!

年度はじめのごあいさつと新メンバーの紹介

4月から岡崎主査を新たに迎え、和食ダム建設事務所の平成31年度がスタートしました。今年度も地域住民の方々と共に、和食ダムの早期完成を目指し、安全第一に事業を進めて参りますので、皆様のご理解・ご協力をよろしくお願いします。



H31年度和食ダム建設事務所メンバー  
集合写真

新メンバー

おかざき しんじ  
主査 岡崎 信二

(左写真の左から3人目)

4月から和食ダム建設事務所に異動してまいりました岡崎と申します。事務所の中で最年少であり未熟者ですが、地域住民の皆様と一緒に、和食ダムの早期完成に向け精一杯頑張りますので、よろしくお願いします。

よろしくお願いします!!



## 現在の和食ダム

左岸側の掘削を継続中



右岸付替道路の舗装工事が3月末に完成しました。和食ダムは昨年度から左岸の掘削を開始し、現在も引き続き掘削を行っており、頂部から約90m下の集積ヤードに土砂を押し落としています。溜まった土砂は残土処理場へ運搬し、敷均して造成を行います。当面は掘削・押し落とし・土砂運搬の作業が続くこととなりますが、粉塵の発生や騒音等環境に配慮しながら安全第一で作業を進めていきますので、今後ともご理解とご協力のほどよろしくお願いいたします。

# 考える村と和食ダム見学ウォーク開催！

平成31年4月6日(土)に、土佐くろしお鉄道主催のごめん・なはり線沿線ぶらぶらウォーキングイベント『(超健脚)太平洋を一望 考える村と和食ダム見学ウォーク』が開催されました。

太平洋を一望できる考える村へ向かい、タコの山を登り、偉大な先人達の語録の碑を辿りながら、和食ダムへと下ってくる総歩距離約12.7kmのイベントでした。当日は、50名もの方が参加くださいました。

和食ダム現場では、ダムカードとパンフレットを配布し、当事務所職員および施工者の大成JV職員による工事説明を行いました。長時間のウォーキングでお疲れの中熱心に見学いただきありがとうございました。

次回の開催等は未定ですが、今後も和食ダムをもっと知ってもらえるようなイベントや活動の場を広げていきたいと考えています。

和食ダムの現場見学については、随時受け付けておりますので、興味のある方は和食ダム建設事務所までご連絡ください。よろしくお願いたします。



## 芸西村の史跡紹介【第19弾】

たい  
「メランジュ帯」



位置図

### 《メランジュ帯》

芸西村の住吉海岸に分布する岩石群は、1億3千年前の深海底に噴出した「枕状溶岩」・同じく1億3千年前の放射虫という微小化石の遺骸を含む「赤色チャート」・8千5百万年前の海底に堆積した「多色凝灰岩」・7千万年前に堆積した「泥岩」がお互いに塊状に入り交じって複雑な構造をしており、このような岩石群を「メランジュ帯」と呼びます。(メランジュとはフランス語で「混在」、「混合」の意味)

古地磁気の測定から、このメランジュ帯は海底が動いたことにより形成されたことが明らかとなり、海洋底が動くことを陸上で実証した世界的にも珍しい岩石群とされ、平成13年に高知県天然記念物に指定されました。

次回は「輸送園芸と松本四郎像」です。

## 現場に来場される方へのご注意



平成31年3月末に付替道路の舗装工事が完了したことで、駐車・転回可能場所が上図のとおりとなりました。現在、左岸掘削土砂を運搬する大型車両が複数台通行しておりますので来場の際は十分ご注意ください。

## お知らせ

和食ダムカードの配布については、休祝祭日を除く平日の8:30～17:15の間となっており、連休中の4/27～5/6までの期間はダムカードを配布していません。勝手ながら申し訳ありませんが、ご理解のほどよろしくお願い致します。



次回の和食ダム便りは6月下旬予定です。